

(臨床研究に関するお知らせ)

社会医療法人愛仁会高槻病院リハビリテーション科に、PICUへ入院しリハビリテーション歴のある患者さんへ

社会医療法人愛仁会高槻病院リハビリテーション科では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご案内するのは、過去の診療情報や検査データ等を振り返り解析する「後ろ向き観察研究」という臨床研究で、当院倫理審査委員会の承認を得て行うものです。すでに存在する情報を利用して頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われた方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

当院 PICU における過去 3 年間の理学療法の現状と課題に関する後ろ向き観察研究

2. 研究責任者

社会医療法人愛仁会高槻病院リハビリテーション科 理学療法士 飯塚崇仁

3. 研究の目的

成人 ICU における早期理学療法の介入や早期離床に伴う予後の改善について報告はみられるが、小児においては報告がみられない。今回の研究を通じて、早期理学療法介入の有無や早期離床の現状を把握することで今後の PICU 入室患者の早期回復・早期自宅退院の一助となる。

4. 研究の概要

(1) 対象となる患者さん

PICU 入室した脳症・脳挫傷・肺炎・処置後声門下腔狭窄・心筋炎の患者さんで、平成 27 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日までの期間中に、リハビリテーションを受けた方

(2) 利用させて頂く情報

この研究で利用させて頂くデータは、理学療法開始日、離床開始までの日数、PICU 退室時の動作能力、PICU 在室期間に関する情報です。

(3) 方法

カルテより情報を収集し、基準に準じた PICU における理学療法の実態調査をしました。

5. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。

6. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんには、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させて頂きます。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

7. 問い合わせ先

〒569-1192 大阪府高槻市古曾部町 1-3-13

社会医療法人愛仁会高槻病院リハビリテーション科 理学療法士 飯塚崇仁

TEL : 072-681-3801 FAX : 072-682-3834

E-mail : iitsuka.takahito@aijinkai-group.com